

川崎区地域福祉計画  
策定にあたって

# 第1章

# 1

## 川崎区地域福祉計画とは

### (1) 川崎区地域福祉計画の位置付けと策定の趣旨

川崎区では、近年大規模マンションの建設が進み、若い世代の転入者が多くなっています。また、外国人市民\*やひとり暮らし高齢者は市内で最も多くなっており、障害のある人の数も増えています。心身の健康問題や孤立化、育児や災害に対する不安、生活困窮など課題も多様化、複雑化しています。

#### わたしたちの身近な課題・困りごと

子育てをしている  
仲間を作って、いろいろな  
情報が知りたい！



引っ越してきたけれど  
近所に知り合いも  
いないし、どんなまち  
なんだろう？



子どもの障害が周囲から  
理解してもらえない



最近物忘れがひどい  
誰に相談したら  
いいのかな



日本語が読めないので  
申請書の書き方が  
わからない



最近は風水害が多くて  
避難できるか心配



仕事をやめてから  
生きがいが感じられない…



あまり  
出歩かなくなって  
足腰が弱ってしまった



★外国人市民:本市では、外国籍の住民は地域社会を構成するかけがえのない一員と考え、平成8(1996)年の川崎市外国人市民代表者会議条例の制定から「外国人市民」という言葉を使用しています。また、本計画では、外国籍の住民だけでなく、日本国籍であっても外国につながりのある人(国際結婚により生まれた人、中国帰国者、日本国籍を取得した人等)も視野に入れて使用しています。

## このような課題・困りごとを解決するには・・・

これらの課題は、区民一人ひとりの力だけで解決できるものではありません。課題を解決するためには、区民の皆さん、地域活動団体、関係機関、行政等がそれぞれの役割の中で、お互いに力を合わせる関係を作り、隣近所をはじめとする身近な地域での助け合いや、地域活動団体やボランティアの活動、公的サービスなどを組み合わせ、支援の輪を広げていく必要があります。

「川崎区地域福祉計画」は、市全体の課題解決に取り組む「川崎市地域福祉計画」のもと、川崎区の地域性に応じた具体的な施策を取りまとめています。より地域に密着した支え合いの仕組みを作り、暮らしやすいまちづくりをめざすための行政計画として、「川崎区地域福祉計画」を策定します。

## (2) 地域包括ケアシステムの構築

川崎市では、すべての地域住民を対象として「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」を策定し、その推進のために、平成28(2016)年4月、各区保健福祉センターの中に「地域みまもり支援センター」を設置しました。また、平成31(2019)年4月には、センター内での個々人へのケアを中心とした専門支援機能との連携の強化を図るため、保健福祉センター全体を「地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所)」とし、「個別支援の強化」と「地域力の向上」をめざしています。

川崎区では、地域包括ケアシステムの構築に向けて多職種による地域づくりと個別支援を進めています。また、地域の多様な主体とのネットワークにより、地域の課題等について情報共有を図るとともに、顔の見える関係づくりに取り組んでいます。

### 地域包括ケアシステム イメージ図

#### 一人ひとりの取組

- 生きがいづくり ●健康づくり
- 介護予防 など



#### 地域住民やボランティア団体の助け合い

- 見守り、近所の助け合い
- ボランティア活動
- 町内会・自治会の活動 など



じじよ  
自助

ごじよ  
互助

- 医療保険サービスの提供
- 介護保険サービスの提供  
など



医療保険制度や介護保険制度

きょうじよ  
共助

こうじよ  
公助

- 法制度に基づく支援
- 地域づくり支援
- 地域マネジメント  
など



社会福祉などの行政サービス

### (3) 川崎区社会福祉協議会との連携

川崎市川崎区社会福祉協議会(以下「区社協」という。)では「川崎市(川崎区)地域福祉活動計画」を策定しています。

「川崎市(川崎区)地域福祉活動計画」は、地域住民や地域において社会福祉に関する活動を行う人々、福祉サービス事業を行う団体が協力して、地域福祉を推進していくための民間の活動・行動計画です。

第7期川崎区地域福祉計画については、第6期計画に引き続き「川崎市(川崎区)地域福祉活動計画」と計画期間を合わせ、地域福祉事業の展開においてその機能と役割を互いにより一層果たすことができるよう、理念と目標を共通の方向性として策定段階から確認を行うなど、互いに連携して策定を進めました。

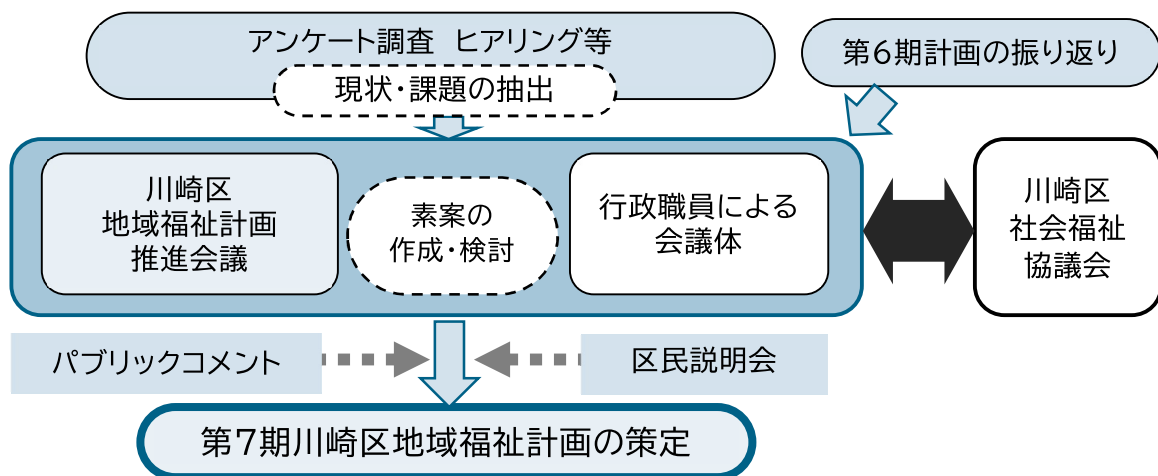
### (4) 計画策定の流れ

第7期川崎区地域福祉計画を策定するにあたって、第6期計画の振り返りを行うとともに、区民や地域福祉活動に携わっている機関・団体へのアンケート調査などにより、地域の現状と課題の把握を行いました。

また、区内の各種団体を代表する委員などから構成される「川崎区地域福祉計画推進会議」において、川崎区の地域福祉の推進に向けた理念や基本目標、取組のあり方などについて、様々な視点から意見聴取を行いました。

同時に、行政職員による会議体において具体的な取組、役割分担などを検討するとともに、区社協と連携して「川崎区地域福祉計画」と「川崎市(川崎区)地域福祉活動計画」が相互に補強・補完し合えるよう検討を重ねました。

こうしてできた計画の素案をパブリックコメント<sup>★</sup>や区民説明会で公表し、区民の意見を踏まえて検討した上で、本計画を策定しました。



★パブリックコメント:市民生活に重要な政策等を定める際に、これらの案や関連資料をあらかじめ公表して、広く市民から意見や情報を募集することを「パブリックコメント手続」(意見公募手続)と言います。意見公募の手続そのものを指す言葉としても用いられます。

## (1) 川崎区の概況

川崎区は、東海道五十三次の宿場町である旧川崎町、川崎大師平間寺の門前町である旧大師町、企業で働く人々の住宅地として発展してきた旧田島町の3地区と臨海部の埋立地で構成されています。明治時代から第二次世界大戦にかけて、東京からの工場移転等により市街地化が進み、戦後、臨海部では重化学工業地帯が形成されました。これに伴い、公害問題など様々な都市問題が生じましたが、環境改善に向けた取組を進め、現在では、過去の環境問題の経験で培われた高度な環境関連技術が生み出され、世界的なハイテク企業や研究開発機関が集積した先端産業都市の中核として成長を続けています。

臨海部の殿町地区では、国際戦略拠点「キングスカイフロント」として、ライフサイエンス・環境分野などの先端技術の研究開発拠点の整備が進められている一方で、東扇島地区では、市内唯一の人工海浜「かわさきの浜」を有する東扇島東公園や、展望室からの夜景が「日本夜景遺産」に認定された川崎マリエンなどが市民の憩いの場になっています。さらに、臨海部の工場や事業所をはじめとした生産現場を訪れる産業観光の取組が、新たな川崎の魅力として脚光を浴びています。

市の玄関口である川崎駅東口周辺地区では、駅東西の回遊性の向上を図るため、北口自由通路が整備されました。官公庁や商業・サービス業などが集積する中心市街地として充実した都市機能を有するなど、歴史・文化・産業などの魅力ある地域資源が豊富なまちです。

また、区の特徴の一つとして、外国人市民人口が市内で最も多く、多文化共生のまちとしての特性も見ることができます。

### ◆ 川崎地区(区役所管内)

古くは東海道の宿場町として栄えたことから、歴史的な地域資源が多く残る地区です。商業施設が多く、市の行政、経済の中心となっています。

### ◆ 大師地区(大師支所管内)

川崎大師平間寺の門前町として発展した歴史を持ち、下町情緒あふれる地域の残る地区です。殿町地区と羽田空港をつなぐ羽田連絡道路(多摩川スカイブリッジ)が開通し、臨海部の国際競争力の強化が期待されています。

### ◆ 田島地区(田島支所管内)

京浜工業地帯の中心となり、そこに働く人々と町工場の住工混住地として形成された地区です。川崎地区に次いで外国人市民人口の割合が高く、コリアタウンと呼ばれるエリアもあります。

## (2) 地区の概況

川崎区には、町内会・自治会、小学校区(20地区)、中学校区(10地区)、地区民生委員児童委員協議会の区域(10地区)、地区社会福祉協議会の区域(10地区)、地域包括支援センターの区域(9地区)等、様々な区域が存在します。

ここでは、令和2年度に市が設定した「地域ケア圏域★」の10地区について、地区ごとに紹介していきます。

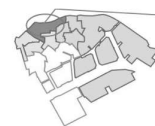


### 地区カルテ

人口などの統計データや地域資源、地域活動等を地域ケア圏域の10地区ごとにまとめたものです。お住いの地域について情報を共有し、課題解決に向けた取組を進めていくためのツールとして活用できます。

各地区の情報については、ホームページ上の「川崎区地区カルテ」をご覧ください。

#### 川崎区地区カルテ (中央第一地区)



対象地区		
旭町	砂子	駅前本町
櫻町	境町	新川通
鈴木町	東田町	富士見1丁目
堀之内町	本町	港町
宮前町	宮本町	

#### 地区カルテとは

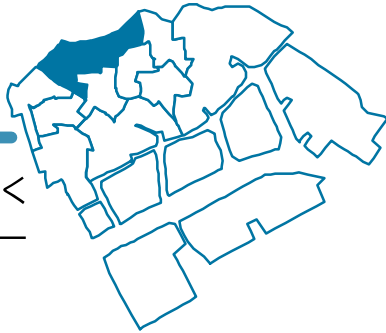
川崎区を10地区に分けて、人口等の統計データや地域資源、地域活動などをまとめたものです。地域課題を広く共有し、課題解決に向けた取組を進めるためのツールとしてご活用ください。

川崎区地区カルテ

検索

★地域ケア圏域：川崎市では、地域の状況を見える化し、地域づくりの更なる推進に向けて、歴史や文化に根差した地域をベースとして、行政区よりも小さい範囲とした44の圏域を設定し、「地域ケア圏域」としています。この圏域は、介護保険制度上の日常生活圏域としても位置付けます。

# 1 中央第一地区



東海道の宿場町として栄えたことから、歴史的資源が多く残る地域で、川崎駅、京急川崎駅を中心に官公庁や商業・サービス関連施設などが集積する中心市街地です。

## 対象エリア

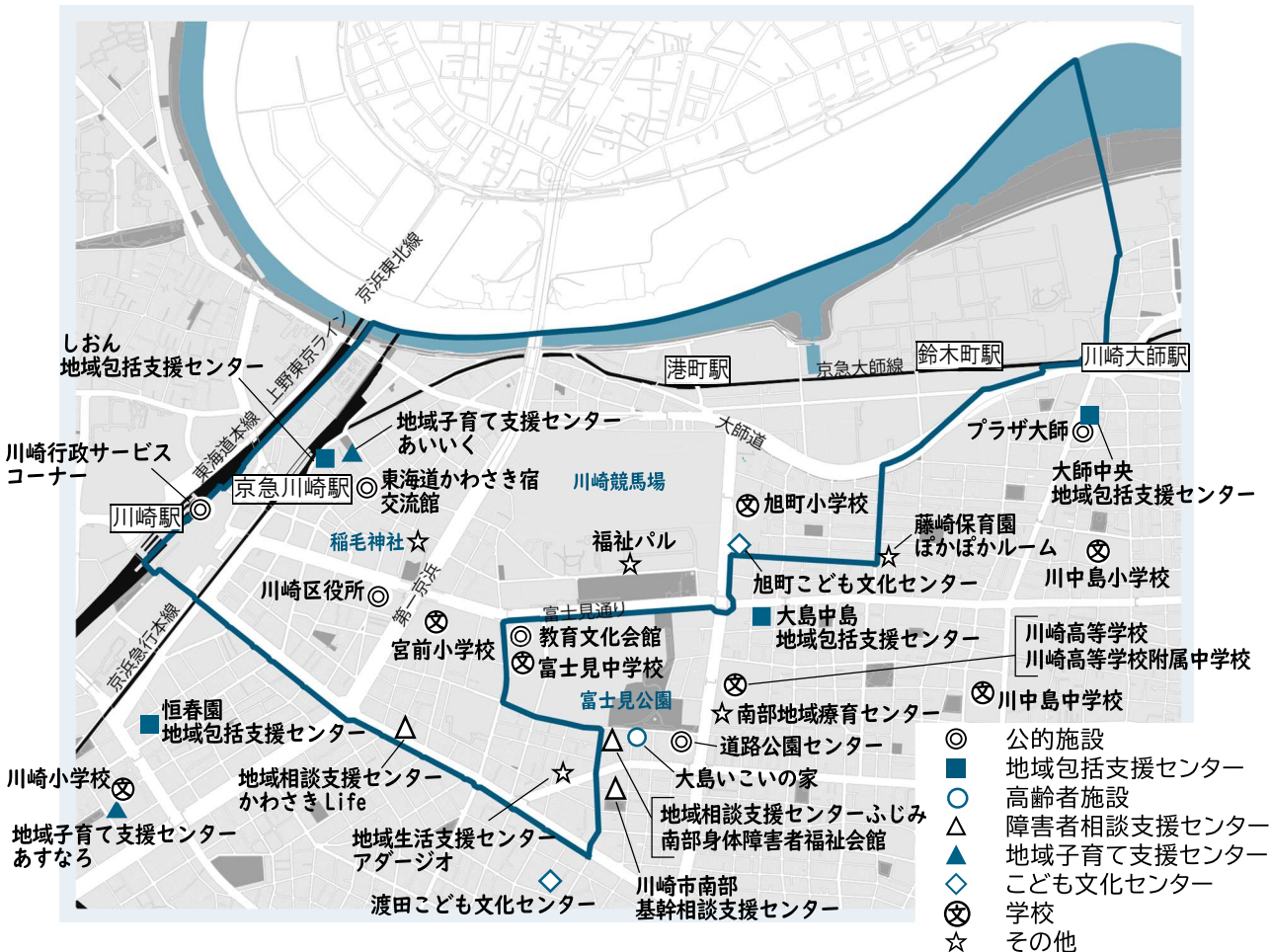
旭町1丁目	旭町2丁目	砂子1丁目	砂子2丁目	駅前本町
榎町	境町	新川通	鈴木町	東田町
富士見1丁目	堀之内町	本町1丁目	本町2丁目	港町
宮前町	宮本町			

## 人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	27,558	3,175	20,370	2,229	1,784	14.6	16,163
令和2(2020)年	28,292	3,261	20,840	2,270	1,921	14.8	16,896
令和5(2023)年	28,606	2,943	21,378	2,204	2,081	15.0	17,697

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」「町丁別世帯数・人口」(各年6月末日現在)

## 地区の地図





## 地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター あいいく
高齢者	しおん地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター かわさきLife

地区の詳しい情報は  
ホームページ上の  
「川崎区地区カルテ」を  
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(98～102ページ)に掲載しています。

## 中央第一地区で行った主な取組

テーマ	多文化共生のための相互理解と外国籍住民の子育て支援
内容	子育て中の外国人ママ・日本人ママたちと民生委員児童委員、保健師の方々が集まり、子育ての悩みの相談先、ママのコミュニティ、まちのこと、それぞれの国の子育てや文化などについて話し、交流を行いました。

写真挿入予定

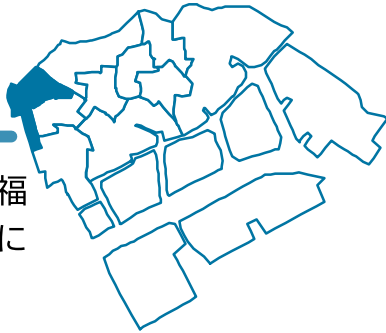
写真挿入予定

## 中央第一地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・視察研修／役員研修
- ・健康講話
- ・元気に歩こう会
- ・敬老祝いの会
- ・福祉教育への協力 など

写真挿入予定

## 2 中央第二地区



川崎駅が近く、交通の便が良い地域です。かわさき老人福祉・地域交流センターやかわさき健康づくりセンターが近くにあり、健康づくり活動の拠点となっています。

### 対象エリア

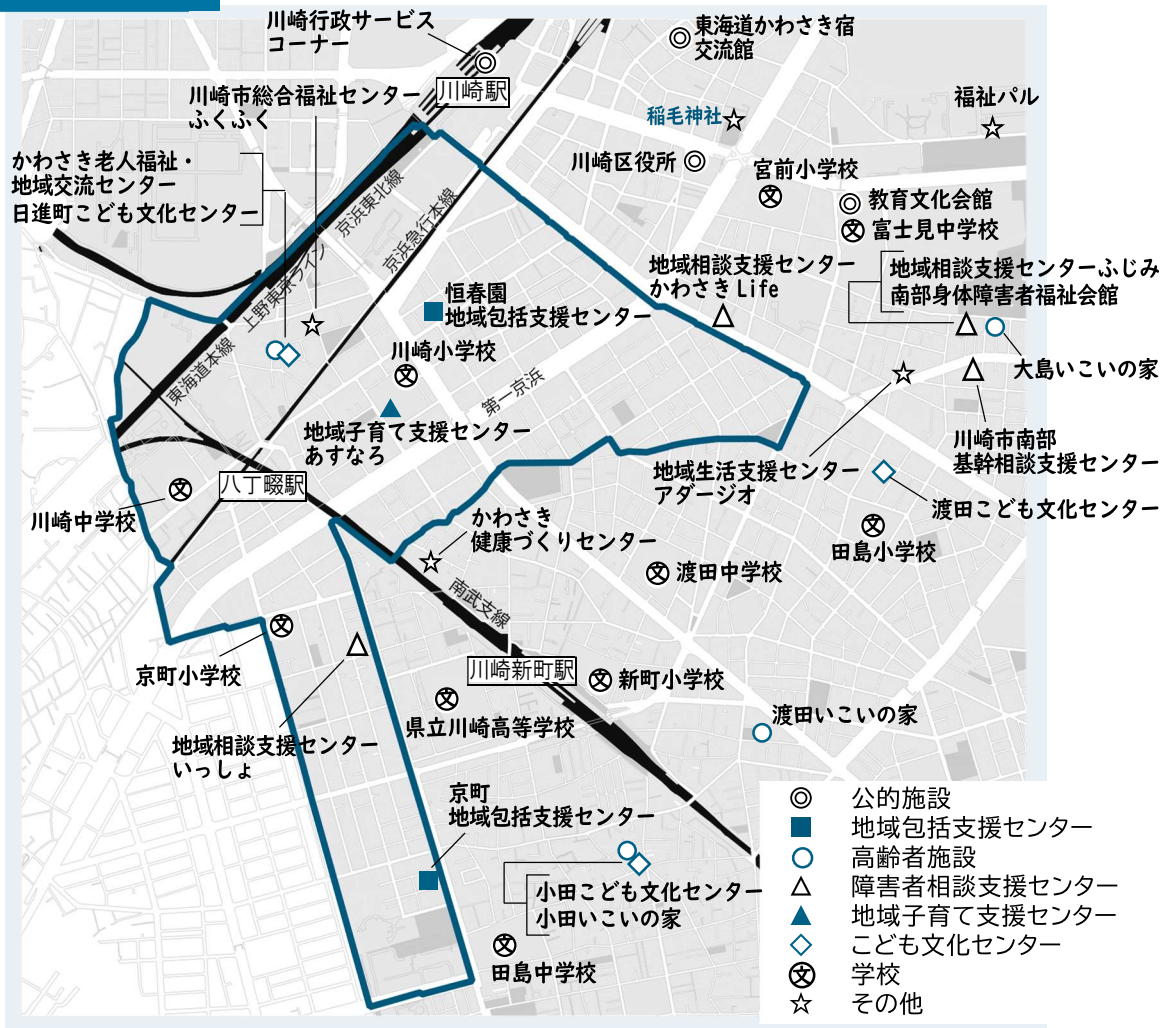
貝塚1丁目	貝塚2丁目	元木1丁目	元木2丁目	下並木
池田1丁目	池田2丁目	京町1丁目	京町2丁目	日進町
小川町	南町	堤根		

### 人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	32,100	2,925	22,706	3,553	2,916	20.2	19,517
令和2(2020)年	33,003	2,854	23,549	3,422	3,178	20.0	20,480
令和5(2023)年	32,960	2,520	23,836	3,175	3,429	20.0	21,123

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

### 地区の地図



## 地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター あすなる
高齢者	恒春園地域包括支援センター 京町地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター いっしょ

地区の詳しい情報は  
ホームページ上の  
「川崎区地区カルテ」を  
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(98～102ページ)に掲載しています。

## 中央第二地区で行った主な取組

テーマ	注目しあおう第2のみまもり～私の街のみまもりを考えよう～
内容	地域で活躍している3団体の活動紹介と意見交換会を行いました。今後さらにさりげない見守り活動が広がっていくことをめざします。

写真挿入予定

写真挿入予定

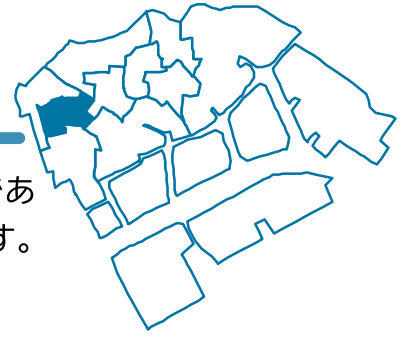
## 中央第二地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・広報紙「きずな」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・視察研修／役員研修
- ・認知症予防カフェ「くるみクラブ」
- ・こども食堂「わいわいキッチン」など

写真挿入予定

# 3

## 渡田地区



市電通りを挟んで、東西に広がる地域です。住宅地が主であり、川崎駅からバスや徒歩圏内でアクセスしやすいエリアです。渡田いこいの家が地域の活動拠点となっています。

### 対象エリア

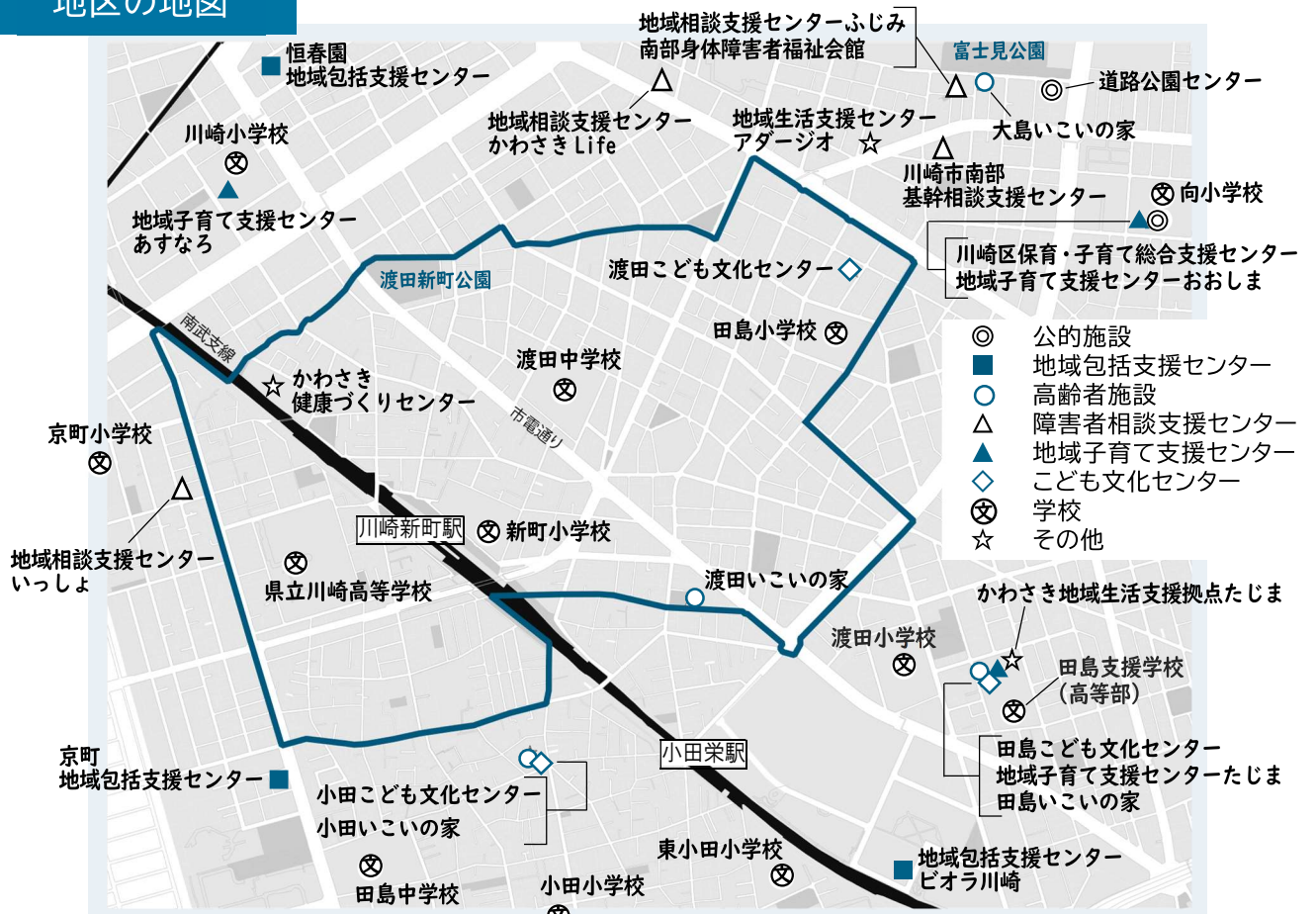
渡田1丁目	渡田2丁目	渡田3丁目	渡田4丁目	渡田向町
渡田新町1丁目	渡田新町2丁目	渡田新町3丁目	渡田山王町	渡田東町
小田1丁目				

### 人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	18,684	1,866	11,734	2,581	2,503	27.2	10,168
令和2(2020)年	18,926	1,872	11,973	2,492	2,589	26.8	10,483
令和5(2023)年	18,648	1,864	11,921	2,175	2,688	26.1	10,512

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

### 地区の地図



## 地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター おおしま
高齢者	地域包括支援センター ビオラ川崎
障害者	地域相談支援センター かわさきLife

地区の詳しい情報は  
ホームページ上の  
「川崎区地区カルテ」を  
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(98～102ページ)に掲載しています。

## 渡田地区で行った主な取組

テーマ	妊婦・子育て世代の見守り
内容	妊婦・子育て世代を対象とした活動で世代間交流や見守り活動につながる実績を残してきました。今後の展開を検討しさらに膨らませようと考えています。

写真挿入予定

写真挿入予定

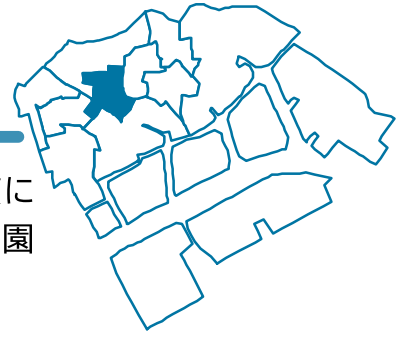
## 渡田地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「社協わたりだ」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・障害者施設でのボランティア活動
- ・はつらつ演芸大会
- ・連合若竹会の行事関連
- ・福祉協力員の委嘱及び研修
- ・ミニデイ「ほのぼの会」
- ・「子育てサロンわたりだ」、「見守りネットワーク」へ協力
- ・ポッチャ大会、羽根つき大会等の開催
- ・福祉教育への協力 など

写真挿入予定

# 4

## 大島地区



新川通りや富士見通り沿いにある地域です。令和元年度に開所した川崎市保育・子育て総合支援センターや富士見公園などの住民が集う場や相談機関が多数存在するエリアです。

### 対象エリア

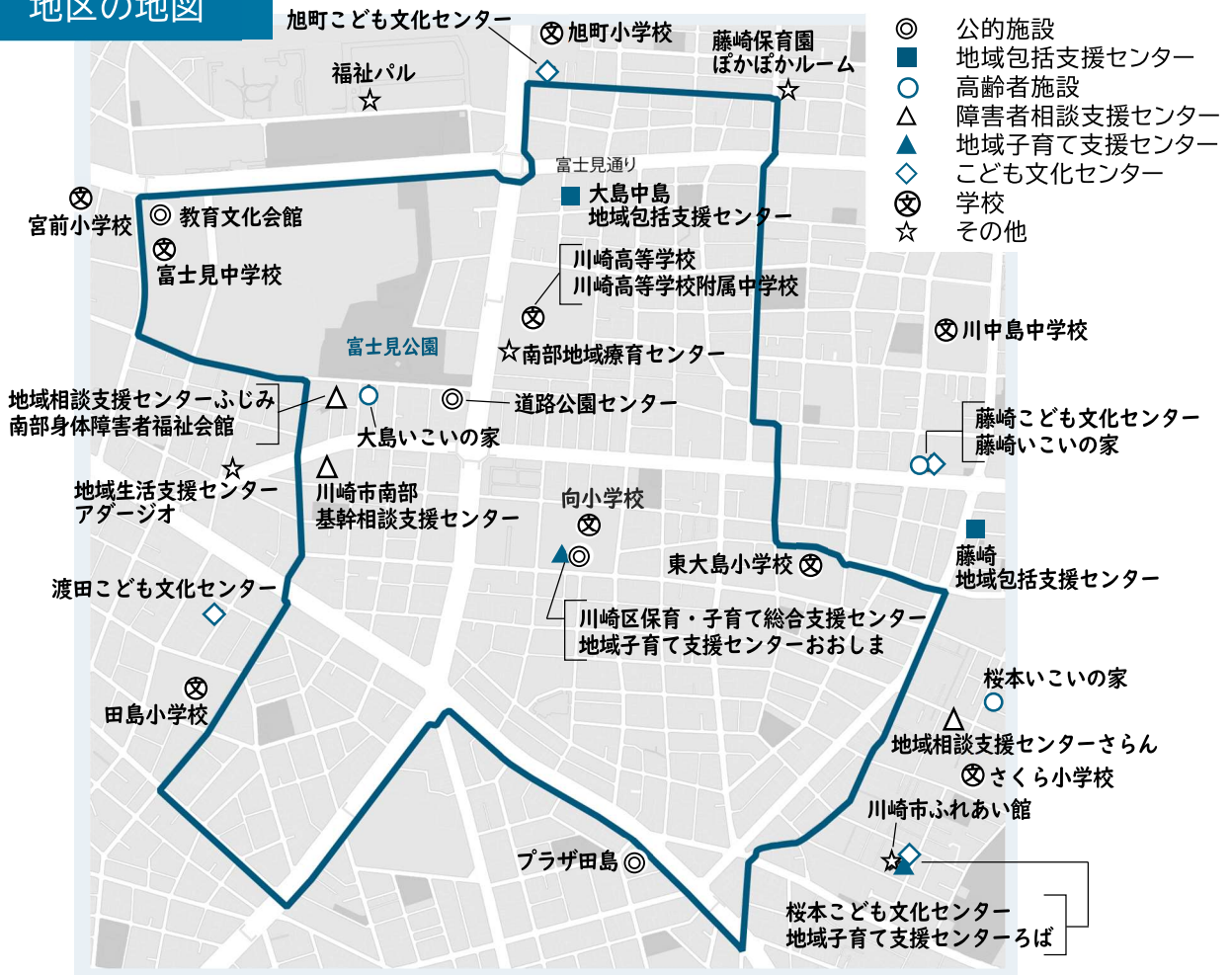
大島1丁目 大島上町	大島2丁目 中島1丁目	大島3丁目 中島2丁目	大島4丁目 中島3丁目	大島5丁目 富士見2丁目
---------------	----------------	----------------	----------------	-----------------

### 人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	19,273	2,147	12,248	2,528	2,350	25.3	10,139
令和2(2020)年	19,340	2,091	12,341	2,424	2,484	25.4	10,399
令和5(2023)年	18,977	1,997	12,188	2,222	2,570	25.3	10,434

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

### 地区の地図



## 地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター おおしま
高齢者	大島中島地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター ふじみ

地区の詳しい情報は  
ホームページ上の  
「川崎区地区カルテ」を  
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(98～102ページ)に掲載しています。

## 大島地区で行った主な取組

テーマ	高齢者の居場所づくり
内容	住民と行政が共同しながら定期的な集いの場を開催し、体操や交流を通して健康づくりや住民同士の見守り活動を展開しています。今後も活動内容を検討し、地域に発展させていくことをめざします。

写真挿入予定

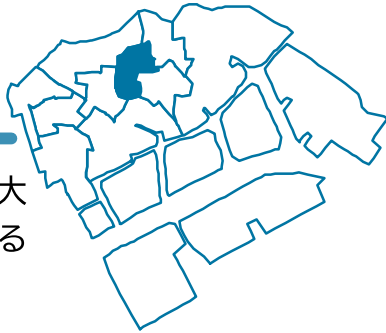
写真挿入予定

## 大島地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「社協おおしま」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・小地区見守り福祉協力員の委嘱及び研修
- ・地域福祉施設の見学
- ・福祉問題の勉強会開催 など

写真挿入予定

# 5 大師第一地区



交通の便が良い地域で、教育文化会館大師分館(プラザ大師)があります。駅前には大型マンションが建ち、駅から離れると一戸建を中心とした住宅地が広がっています。

## 対象エリア

大師駅前1丁目	大師駅前2丁目	川中島1丁目	川中島2丁目	伊勢町
藤崎1丁目	藤崎2丁目	藤崎3丁目	藤崎4丁目	

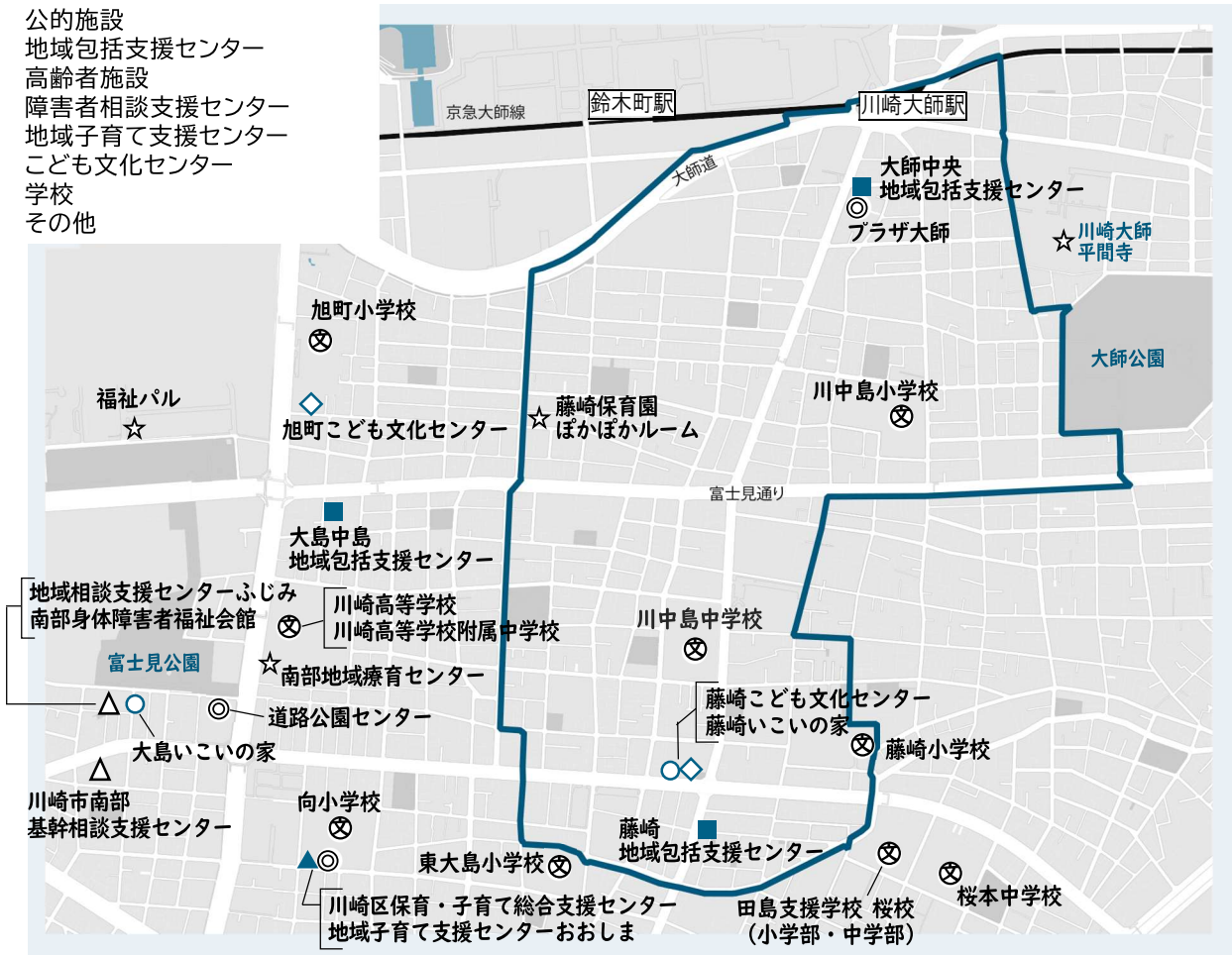
## 人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	21,122	2,217	13,647	2,747	2,511	24.9	10,981
令和2(2020)年	22,700	2,393	14,875	2,690	2,742	23.9	12,126
令和5(2023)年	22,454	2,370	14,720	2,475	2,889	23.9	12,282

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

## 地区の地図

- ◎ 公的施設
- 地域包括支援センター
- 高齢者施設
- △ 障害者相談支援センター
- ◇ 地域子育て支援センター
- ◇ とも文化センター
- ⊗ 学校
- ☆ その他





## 地域の相談支援機関

子育て	藤崎保育園ぽかぽかルーム
高齢者	藤崎地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター ふじみ

地区の詳しい情報は  
ホームページ上の  
「川崎区地区カルテ」を  
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(98～102ページ)に掲載しています。

## 大師第一地区で行った主な取組

テーマ	安心して過ごせる居場所づくり
内容	高齢者・子どもの各分野での居場所づくりを目標にした様々な取組(高齢者お茶飲みサロン、親子カフェ、こども食堂)を展開しています。

写真挿入予定

写真挿入予定

## 大師第一地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「地域だより」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・視察研修会
- ・敬老行事
- ・高齢者向けサロン「高齢者お茶飲みサロン」
- ・子ども食堂「にこにこだるまさん」など

写真挿入予定